

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	富山県
取組市町村名 取組団体・企業名	高岡市
取組の名称	高岡市保育所・認定こども園給食のつどい
実施時期	6月
取組内容	1 目的 生活習慣病の予防には乳幼児期からの正しい生活習慣・食習慣が重要であると指摘されています。そこで、市内保育所・認定こども園の保護者に給食について理解を深めていただくとともに、子どもたちが給食を通して正しい食習慣を身に付け、心身の健康の保持増進を図ることを目的としました。 2 日時 平成30年6月21日（木）13時15分～16時 3 実施場所 高岡市ふれあい福祉センター 2階 調理実習室 4 対象者 市内保育所・認定こども園の保護者 48名 5 内容 テーマ 「栄養満点！子供が喜ぶ手作りおやつ」 子どもにとっておやつとは3回の食事だけでは満たすことのできないエネルギーや栄養素、水分の補給を行う大切な役割があります。家庭でも実習献立を作ってもらおうよう呼びかけました。 ①調理実習 給食献立の手作りおやつの中から、豆腐や野菜を使って簡単に作ることができるおやつを実習しました。また、おやつとして提供している国吉りんごシャーベットの試食も行いました。 【献立】じゃがいもピザ もっちり豆腐ケーキ にんじんジャムサンド サワーミルク 【試食】国吉りんごシャーベット ②保育所・認定こども園給食について 給食ができるまでの過程や献立の特色（食育の日献立、手作りコロケ等）について、栄養士より説明しました。



【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	富山県
取組市町村名 取組団体・企業名	射水市(射水市立大門きらら保育園)
取組の名称	地産地消の推進
実施時期	平成 30 年 6 月 19 日(火)
取組内容	●目的 自分の住んでいる地域で採れた野菜を実際に見る・触れる・匂う・味わうことで野菜に興味や関心を持たせ、「食」に関する意識を高めます。又、家庭でも食材の話題がでる環境作りの手助けをします。 ●対象者 3 歳以上児 66 人 ●実施内容 1、給食の時間に射水きときとの日※の献立「白えびと水菜のかきあげ(地産食材：白えび、水菜)」に使用する食材(加工前)を園児に見せました。 2、調理員が食材の産地や食材の働きなどを話し、園児の興味を引き出します。 3、食育活動の様子を写真に撮り活動内容をまとめたものを玄関前に掲示しました。親子の会話に繋がり家庭でも取り組んでもらえるような工夫として、園児達の発言や調理のポイントなども記載しました。 ※射水きときとの日：射水市産の食材の中から、旬のものを献立に取り入れた日で、2～3 回/月実施しています。 ●取組を通して ・「しろえびに目がある！」や「これが水菜？」などの声が聞かれ、普段に比べ、食材に興味を持ちながら給食を食べることが出来ました。 ・園児の説明用に作成した媒体や実施方法など、公立保育園の調理員会議で報告・検討し、射水市全体で食育を積極的に行っていきたいです。



【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	富山県
取組市町村名 取組団体・企業名	砺波市
取組の名称	となみたっぷり献立
実施時期	平成 30 年 6 月 19 日（火）
取組内容	○実施目的 地域で育まれた食材の理解と地産地消の推進 ○対象者 砺波市内の幼稚園及び小中学校 （幼稚園：4 園、小学校：8 校、中学校：4 校 総児童生徒数：4,145 人） ○実施内容 砺波市内産品を使用した献立を実施するとともに、掲示物等により周知を図ること で、地場産食材への理解を促し、地産地消に対する意識を高めました。 となみたっぷり献立 掲示物

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	富山県
取組市町村名 取組団体・企業名	南砺市 平みどり保育園
取組の名称	とびだせ給食先生 「たまねぎ」
実施時期	6月22日(金)
取組内容	ねらい：旬の野菜について知る。 野菜の生育の過程を知る。 内 容：日々給食に使われているたまねぎの秘密を考えたり知ったりする。 対象者：4歳児7名、5歳児6名 ①たまねぎの入っている肉じゃがを味わってからたまねぎの話を聞きました。 ②本物の旬のたまねぎを土から引っっこ抜く経験をしたり、いつも見ているたまねぎとのちがいに気付きました。 ③半分に切ったたまねぎを見たり、においをかいだり、実際に触れてみて感触を確かめたりしました。    ④緑色の葉のついているたまねぎを見ながらどこが葉・茎・根なのかを考えたり、どこを食べているのかを知ることができました。 たまねぎが旬の野菜であることを知らない子が多く、旬のものは白っぽく、皮が薄い茶色であることに気付くことができました。又、食べている部分が実や茎ではなく葉であることを初めて知った子が多く、葉の集合体がたまねぎであることが分かったのは大きな発見だったようです。